

第75回壮瞥町新型コロナウイルス感染症対策本部会議 顛末要旨

と き 令和3年8月17日(火) 9:10-9:40

と ころ 壮瞥町役場中会議室

■出席者 町長(本部長)、副町長、教育長(以上、副本部長)
総務課長、企画財政課長・参事、税務会計課長、住民福祉課長、
商工観光課長、建設課長補佐、農業委員会事務局長、
議会監査委員事務局長、生涯学習課長(以上、本部員)

■議事要旨

(1) 国、道の動向

- ・小樽市と石狩管内が、北海道のまん延防止重点措置の対象地域に追加され、北海道全体としても当該措置が9/12まで延長される見込みである。

(2) 住民対策班

- ・ワクチン接種については、9月中には希望者全員の接種が完了する見込みである。

(3) 教育対策班

- ・学生の合宿等については自粛要請が来ており、これまで以上に注意して対応していく。

(4) 総務対策班

- ・本町内での感染者発生公表(8/9付)を受けて、住民から数件問い合わせが来ている。問い合わせ者には、個人情報のため、感染者の詳細は言えないが、引き続き感染予防に努めていただくようお願いしている。

(5) 経済対策班

- ・お盆期間中、昭和新山を訪れる観光客が増加したため、ビジット昭和新山キャンペーンは残1,000枚程度となっている。の消化率は現段階で50%程度の見込みである。
- ・町外向けプレミアム商品券も残100組程度となっており、8月中には完売の見込みである。

(6) 今後の対応について

- 副本部長
 - ・ここに来て地方での感染拡大が目立っており、基礎的な感染防止の普及啓発を地道にやっていく必要がある。
 - ・感染者発生に係る対応については、今後も保健所と連携しながら、各々のケースごとの感染拡大リスクに応じて対応していくこととする。また、今後も重要な案件が発生すれば、都度、本会議を開催して対応する。
- 本部長
 - ・高校生などのスポーツ大会でのクラスター発生が散見される。引き続き気を引き締めて対応していくこと。